



現在



湧水池沿いにお住まいの
鈴木 由郎さん
美津子さん
(比奈)

昔も今も、生活に溶け込む「湧水」

由郎さん このあたり一帯は、富士山の雪解け水が豊富にわき出す地域で、昔から湧水は私たちの生活に欠かせません。昭和47年ごろ、湧水池沿いの家は、敷地内に専用の洗い場を設けて、豊富な湧水を生活用水として利用していました。

湧水の温度は1年を通して一定で、夏は冷たく冬は温かく感じるため、母はよく、冬場の畠仕事でかじかんだ手を湧水につけて温めていましたよ。池にはハヤが泳いでいて、釣りや水遊びもしました。

平成6年に湧水公園として整備されからは、清らかな水を求めて多くの人が訪れる、憩いの場所になりましたね。

美津子さん 写真左奥には、湧水口がある共同の洗い場が今もあります。当時の洗濯機は二槽式でしたから、自宅で洗つた洗濯物を湧水ですすぐために、毎朝洗い場には近所の奥さんが集まって、洗濯物片手に、川端会議をぎやかに繰り広げたものです。全自动洗濯機が普及してからは、みんなで集まって洗濯をすることはなくなりましたが、野菜を洗つたり、スイカを冷やしたりと、湧水は今も変わらず私たちの生活に溶け込んでいます。

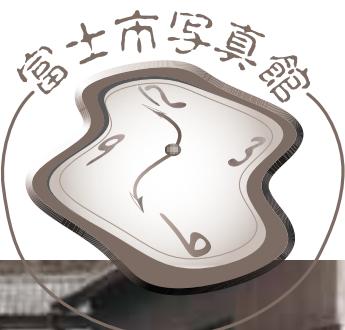
= 61 =

ゆうすいいけ

湧水池

昭和47年10月

(比奈)



こちら編集室

今回の特集は「自転車」。我が家で大活躍しているのは通称「ママチャリ」です。見た目は地味でスポーツタイプの自転車のようにスピードは出ませんが、我が家の一員として貴重な生活の足になっています。自転車のよさは何といっても小回りが

きくこと。また自分のペースで楽しめるのもいいですね。自転車で街や自然の中を風を切って走ると、気持ちがいやされ、季節を感じることもできます。皆さんも、自転車生活を楽しんでみてはいかがでしょうか。

人 口 261,438人 (前月比+18)

男 129,439人 (+3)

女 131,999人 (+15)

世 帯 96,335世帯 (+22) 6月1日現在

編集・発行 富士市総務部広報広聴課

〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100

☎0545-51-0123代 ☎0545-51-1456

**おしゃて
コベルふじ**
53-1111
受付時間
8:30~19:00